

# 平成30年 黒部市教育委員会 12月定例会 議事録

日時 会場	平成30年12月26日(水)午後3時00分～3時59分 黒部市役所201会議室
出席者	教育長 国香 正稔 教育委員 川崎 正美(教育長職務代理者) 教育委員 前田 潤 教育委員 加藤 昌弘 教育委員 雪山 俊隆 教育部長 次長・学校教育課長・学校給食センター所長 学校教育班長 生涯学習課長・生涯学習施設建設推進班長 スポーツ課長・フルマラソン推進班長 図書館長・図書館構想推進班長 こども支援課長・保育所・幼稚園班長 ジオパーク推進班長 図書館主幹 学校教育課庶務係長 長田 行正 能登 昌幸 齊藤 誠 島崎 豊 橋本 正則 川端左起子 藤田 信幸 川添 礼子 中嶋ひとみ 前林 丈雄
傍聴人	なし  (会議冒頭「市民憲章」朗唱)
教育長	只今から、黒部市教育委員会12月定例会を開会します。「議事録の署名について」は、教育長の私が署名します。次に、「11月定例会の議事録」について、訂正・質問等がありましたらお願いします。
委員	(質問なし)
教育長	特にないようでありますので、記載のとおりとして議事録に署名することとします。 次に「教育長報告」をいたします。 1 所管事業の状況報告について(行事等) (1) 11月29日(木) 黒部地場産学校給食の日(第4回) (幼稚園、小中学校) (2) 12月6日(木) スクールミーティング(市役所) 大野市長としては初めてのスクールミーティング。中学生23名が参加 (3) 12月19日(水) 姉妹都市交流研修事業(メーコン・ビブ郡派遣)研修報告会 (市役所)  2 出席した会議等の概要報告について (1) 11月28日(水) 黒部市教育支援委員会(市民病院) (2) 12月4日(火) 第6回(仮称)くろべ市民交流センター管理運営計画策定委員会 (市役所)  3 所管事務に関する問題・情報等について(児童・生徒の安全・安心に関すること) [前回会議以降、今回会議までの間] (1) 児童・生徒の交通事故等 ○交通事故(1件) ○その他の事故等(2件)

- (2) 不審者情報等 (なし)
- (3) 鳥獣出没情報 (なし)
- (4) いじめの認知件数及び指導の経過 (11月報告分)
  - ①小学校 (新規認知件数5、指導中1、見守り中8、解消4)
  - ②中学校 (新規認知件数1、指導中0、見守り中1、解消0)
- (5) 平成30年度在籍児童・生徒・園児数 (12月1日現在)
  - ①小学校 児童数2,126人 (前月比2人増)
  - ②中学校 生徒数1,062人 (前月比 同数)
  - ③幼稚園 園児数 91人 (前月比 同数) ※こども園含む

教育長

以上、教育長報告としますが、質問がありましたらお願いします。

委員

児童・生徒のその他の事故等における理科の実験について、アンモニアを使用することから、理科室の換気扇を回していたか、あるいは窓を開けていたか、また、臭いの嗅ぎ方の指導はどうだったのでしょうか。

学校教育班長

2時間目の理科の時間に実験を行い、気分が悪くなり足元が覚束なくなったのは3時間目でした。換気扇を回すなど換気に気をつけること、また臭いの嗅ぎ方についても指導していましたが、実際にアンモニアの臭いを鼻を近づけて嗅いでいたことが後で分かりました。

委員

指導はしていたが、鼻を近づけて直接すぐ嗅いでしまったということですね。

学校教育班長

言葉だけの指導ではなく、板書を含め、どのような嗅ぎ方をするかということについての指導を徹底しておくべきでは、ということを学校に伝えました。

委員

昨年も、ある小学校で、初歩的な指導がしっかりされていないために、救急車を呼ぶという例がありました。それを受け、事務局に対し、教育センターを中心として理科の基礎操作というか実験の際の諸注意について、研修をしてもらいたいと依頼しました。実際に研修を行ってもらいましたが、それでもこのような命に関わる事故が起きてしまうということで、来年度も基礎的な実験に関する諸注意、押さえておくべき点について研修をお願いしたいと思います。事務局としてはどう考えていますか。

学校教育班長

昨年、同様の事案が発生した際に、校長会でも取り上げ、また教育センターを中心として対応しました。しかしながら、今回、同じことが起きてしまったということで、その学年の担当になり初めて理科の指導に携わる教員もいることから、特に5年生、6年生の理科の担当者については、夏休み中にしっかりと基礎的な部分の研修を受けてもらうなど、学校と連携した対応が必要であると考えています。

委員

ぜひお願いします。

教育長

ほかに何かありますでしょうか。(なし)  
次に報告事項に移ります。はじめに「報告第1号 平成31年度学校給食費について」説明願います。

学校給食センター所長

それでは「平成31年度学校給食費について」ご説明します。平成31年度、来年度の学校給食費について、来年2月14日に予定されている黒部市学校給食運営委員会に諮問することとしており、給食費は現行の金額を据え置くというものです。据え置きとする理由について、来年10月に消費税増税が予定されていますが、食品に関しては軽減税率が適用されるということで、影響は比較的少ないと考えています。ただし、配送費などが増税分の影響により増となる可能性があり憂慮されますが、それがどの程度影響する

か見込めないこともあり、来年度については給食費を据え置くものです。再来年度以降は消費税増税の影響を踏まえて検討したいと考えています。説明は以上です。

教育長

質問があればお願いします。(なし)

次に「報告第2号 黒部市議会 12月定例会一般質問・答弁要旨について」説明願います。

教育部長

それでは「黒部市議会 12月定例会一般質問・答弁要旨について」ご説明します。教育委員会部分について、今回は6名から質問をいただきました。いくつか答弁内容等を読み上げます。

◇代表質問（自民同志会）

○高野 早苗 議員

〔質問事項2〕北方領土返還要求運動について

〔質問要旨（1）〕北海道根室市に次ぐ北方領土からの引揚者が2番目に多い本市において、学校教育現場での現在の取り組み状況を伺う。

〔答弁：教育長〕小学4年生で副読本「わたしたちの黒部市」の中の「黒部市と深いつながりのある北方領土」の項目において、北方領土の位置や島の名前、黒部市からの引揚者の人数等を学習している。中学校では、社会科の授業や、総合的な学習の時間において、北方領土返還要求運動富山県民会議で作成している資料等を利用しながら北方領土についての学習を行っている。北方領土返還要求運動富山県民会議の事業として、根室市に黒部市内の中学生を派遣しており、今年度は10名参加している。また、根室市内高校生を講師として学校に招き北方領土に関する講座も開催している。これらの学習や交流を通し、北方領土への理解と関心を深めている。

〔質問事項4〕観光振興について

〔質問要旨（2）〕当市で来年開催予定の「ももいろクローバーZ春の一大事」及び「シスターオリピック」の取り組み状況について伺う。

◇代表質問（自民クラブ）

○伊東 景治 議員

〔質問事項2〕安全・安心で働きがいある環境づくり

〔質問要旨（1）〕教職員の勤務時間の管理のために、出退勤の時刻を把握しているとのことであるが、その方法は、また、勤務実態はどのようになっているのか。

〔質問要旨（2）〕教員多忙化解消の対策について、2018年度より部活動指導員配置が事業化され、4人配置された。また、スクール・サポート・スタッフを2名配置されている。その実施状況と効果、今後の多忙化解消への取り組みについて。

〔質問事項5〕統合された公共施設の利活用について

〔質問要旨（1）〕（仮称）くろべ市民交流センターの建設基本構想の検討の中で、駐車場対策が議論された。旧北陸銀行の跡地利用については検討せずとのことであったが、現在も同じ考えか。

〔答弁：市長〕基本構想において100台程度の駐車場の確保に努めることとしている。土地の取得については考えていないが、まちなかの賑わいづくりの観点から旧北陸銀行跡地を含め、隣接地等の借地での対応について検討したいと考えている。

〔質問要旨（2）〕図書館宇奈月館や歴史民俗資料館は、くろべ市民交流センター（仮称）の整備に伴い、その図書館機能や資料館機能の在り方について検討はなされているのか。

〔質問要旨（3）〕（仮称）くろべ市民交流センターの整備完了後の処分について、三日市公民館、働く婦人の家、市民会館は、3施設とも中心市街地にあり、跡地利用が期待できる。現図書館についても同様であり、早急に検討すべきと思うが。

〔質問要旨（４）〕 中学校統合後の施設（校舎、体育館、グラウンドなど）の利活用について、公共施設の再編計画では、廃止となった施設は売却処分が基本との考えであるが、地域との合意形成を図り処分を検討すべきではないか。

◇個人質問

○谷村 一成 議員

〔質問事項２〕 国際化への対応について

〔質問要旨（３）〕 市が目指している子どもたちの姿は、国際交流の中で子どもたちの英語力をどのように活かすのか。

〔質問要旨（４）〕 英会話科という特色を持っているが、英語を読むこと、書くことにおいての全国小学校との差について。

〔質問要旨（５）〕 英会話科教育を行うにあたり、教師はどのような能力を必要とするのか、また黒部の教師へはどんな期待を持っているのか。

〔質問要旨（６）〕 ALT、JAT、担任教師の三人体制の場合、ALT、JATが授業で活躍していると考えられるが、担任教師の外国語科における資質・能力について、他の市町村との差は出ないのか。

◇個人質問

○辻 靖雄 議員

〔質問事項４〕 コンパクトシティの推進について

〔質問要旨（２）〕 旧北銀跡地へのアプローチは。

◇個人質問

○橋本 文一 議員

〔質問事項１〕 小中学校のエアコン設置について

〔質問要旨（１）〕 小学校普通教室及びランチルーム等のエアコン設置状況はどうか。また、2020年4月に統合する宇奈月・鷹施・高志野・桜井、それぞれ中学校の普通教室及び特別室のエアコン設置状況はどうか。

〔質問要旨（２）〕 中学校のエアコン設置は、統合まで待つのではなく、来年の夏に間に合うよう設置すべきである。また、小学校ランチルームへのエアコンを設置すべきである。どうか。

〔答弁：教育部長〕 桜井中学校は、学校改築事業によりエアコンを完備した新校舎が昨年完成し、使用している。高志野中学校は、大規模改造事業により、今年度普通教室へのエアコン設置が完了し、来年度は特別教室にエアコンを設置する予定である。宇奈月、鷹施中学校は、今年度、暑さ対策として教室の壁や天井部に扇風機を設置したが、今後も、暑さの状況を見ながら対応を検討する。また、小学校のランチルームの暑さ対策としては運用面での対応を検討するほか、エアコン設置について、ランチルームの構造や立地条件等を踏まえて、今後対応を検討したいと考えている。

◇個人質問

○中野 得雄 議員

〔質問事項４〕 公共施設利用の中学生まで無償化について

〔質問要旨（１）〕 当市の幼保・小・中のスポーツ施設年間利用者数は何人か、また、それに伴う年間徴収金額はどれだけか伺いたい。

〔質問要旨（２）〕 当市は一人1スポーツを提唱しスポーツに関しては年間イベントも多く実施されていますが、児童から使用料を徴収するのは理解できない。せめて、中学生の利用まで無償化し、子育て支援の一環として、市内多くの児童・学生に利用促進してもらい、スポーツ都市黒部・市民1人1スポーツを提唱して元気な子ども、各スポーツのエキスパートを輩出するため是非無償化できないか伺いたい。

〔答弁：教育部長〕 利用料金は、条例で施設毎に規定し、規則で利用料金の減免制度を設けている。減免内容は、市内の保育所、幼稚園、小学校及び中学校が通常利用する

ときは10割、市内高等学校は7割、スポーツ少年団やクラブチームは5割から3割を減らし、各スポーツ活動における費用の軽減を図っている。中学生以下の施設利用の無償化は、利用者に喜ばれる施設運営を行っていくには、老朽化しつつある市内各施設の修繕等を含め一定の維持管理費が必要であり、全ての利用者に快適に利用してもらうために、応分の利用料金は必要であると考えている。

教育長

質問があればお願いします。

委員

伊東議員の質問である教員多忙化解消に関して、スクール・サポート・スタッフは学校現場では非常に有効であると思います。各学校で改善策を話し合っているということですが、学校だけでは無理なこともあるので、校長会や事務局とも連携していると思います。学校独自ではどうにもならないことがあるので、事務局の多忙化解消も考えなければなりません、連携して多忙化解消に対応する必要があります。例えば、現場にいると様々な調査に回答するよう求められます。それぞれの機関がそれぞれの角度から検討するというので、色々と同じようなことを何度も聞かれるのは仕方がないことです。いくつかの機関から出されるのは仕方がないのですが、元が同じであれば一つにまとめてほしいということが現場の考えだだと思います。高等学校の就職でいうと、ハローワーク、県教委、校長会、工業高校校長会の4種類ほど調査があります。せめて、校長会くらいは何とか統一してほしいと現場では考えていると思います。学校の様子等を確認しながら、市から出される文書、市教委から出される文書などについて、現場の声を聞き精査してほしいと思います。

教育部長

伊東議員からの質問に対し答弁していますが、本市独自の多忙化解消の取組として、11月22日に「スーパーリフレッシュデー」を設定しました。市内の小中学校一斉に午後6時に退勤するように取組を開始し、今後も継続して実施する予定です。11月22日はその後3連休があるなどして休みにくかったという声もありましたが、全員が帰るという機会を設けたことはよかったのではないかと考えています。それと、部活動指導員やスクール・サポート・スタッフについては、増員を県に働きかけていくとともに、今ほど言われた調査などは少しでも業務量が減るように事務局としても努力、検討したいと思っています。

委員

以前に、毎週水曜日、朝礼で「すっきり帰ろう、水曜日」と言っていましたが、空しくひびくだけで誰もそのとおりにできていませんでした。中教審が超過勤務の時間制限をしたようですが、仕事量との兼ね合いが問題としてあります。結局仕事が終わらないとなかなか帰ることができません。ある県立学校で聞こえてきたのは、教頭先生が「そんなに忙しいのであれば、研修を減らせばいいのでは」と言ったとのことですが、研修を減らすということは先生方の学ぶ機会を奪うことになり、結果的に子どもたちの学ぶ質を落とすことになってしまいます。少し間違った方向にも行きかねませんので、市教委としても現場の様子を見ながら校長会などと連携して、適切に対応してもらえればと思います。

教育長

ほかに何かありますでしょうか。

委員

スーパーリフレッシュデーで午後6時に帰宅したが、その後の3連休で出勤された先生方はいますか。

教育部長

スーパーリフレッシュデーは半ば強制的に退勤することになります。

委員

その日は帰ったのですが、次の日からは本来休みということですね。

教育部長

休みなのに出勤された方もおられたようです。取組の成果を各学校に確認したところ、

7～8割は非常によかったとのことでした。市内一斉、半強制的ということで、全員が帰ることになります。ただ、3連休はしっかり休もうと思っていたのに、この取組により、結果的に3連休中に出勤することになった方もおられたということです。

委員 できるところから取り組んでいくことが大切だと思います。

教育長 ほかに何かありますでしょうか。

委員 谷村議員が質問しておられる英会話科について、ALT（外国語指導助手（外国人））、JAT（英会話講師（日本人））、担任教師の三人体制の場合、ALT、JATが授業で活躍していると考えられるとのことですが、担任教師について、他の市町村と比べて黒部市の場合は体制が非常に手厚くなっているため、他の市町村と差が出ないのかという意味は、他の市町村は担任教師が頑張っただけで対応しているということなのではないでしょうか。教育長の答弁では、英会話科を指導するのは担任であると答えており、これは本筋だと思います。ALTやJATは授業の補助の立場であるとのことですが、たまに英会話科の授業を見ると、ALTやJATが主となっており、担任は何をしているのかと思うことがあります。担任が中心となるのが本筋であり理想であると思いますが、英会話科について、今以上に中身を濃いものにして充実していくときには、教育長の答弁のとおり、担任教師がもっと英語を勉強しないと理想の形にならないのではないかととも思います。

教育長 質問の意図としては、ALTやJATに多くを委ねすぎると、担任教師の力が身につかないのではないかとということだと思っています。今までは黒部市独自の取組ということで、ある程度そういった運用をしてきた面があるのかもしれませんが、新学習指導要領が全面実施となり全国で同じように取り組まれることになるので、いよいよ担任が主導権を握って行っていく必要があると思っています。

委員 担任の負担も大きくなると思いますが、黒部市としても必要な支援に努めてもらいたいと思います。よろしくをお願いします。

教育長 ほかに何かありますでしょうか。（なし）  
次に「報告第3号 課等の事業報告（経過・予定）について」報告願います。

学校教育課長 [経過事業]  
○12月 3日 第14回制服・体操服選考専門部会（宇奈月・桜井合同校区）  
○12月14日 小中学校長研修会  
○12月19日 第7回黒部市小中学校統合対策検討委員会  
○12月19日 姉妹都市交流研修事業（メーコン・ビブ郡）研修報告会

[予定事業]  
○1月 8日 3学期始業式（小学校・中学校）  
○1月 9日 2019年賀詞交歓「新年を寿ぐ会」  
○1月15日 小中学校長研修会  
○1月25日 教育委員会1月定例会

生涯学習課長 [経過事業]  
○12月 2日 澤和樹・蓼沼恵美子デュオリサイタル  
○12月 4日 第6回（仮称）くろべ市民交流センター管理運営計画策定委員会  
○12月 7日 有害環境浄化青少年育成黒部市民会議・県民運動推進指導員合同研修会  
○12月14日 女性議会全体研修会（行政視察）  
○12月16日 青少年育成黒部市民会議下立支部 第36回年忘れジャンボもちつき大会

	〔予定事業〕
	○1月13日 平成31年黒部市成人式
	○1月31日 第9回黒部市女性議会（本会議）
スポーツ課長	〔経過事業〕
	○12月2日 スポーツ講演会（講師 サッカー元日本代表 北澤 豪 氏）
	○12月10日 黒部市「2020東京オリンピック・パラリンピック」アーチェリー競技 事前キャンプ誘致推進事業 韓国トップセールス事前協議（～12日）
	〔予定事業〕
	○1月1日 第10回黒部元旦健康スポーツマラソン大会
	○1月4日 2019新春フェスティバル
	○1月5日 KUROBEアクアフェアリーズ V1リーグホームゲーム（～6日） （5日 vs JT、6日 vs 埼玉上尾）
図書館長	〔経過事業〕
	○12月1日 「クリスマス展」（～25日）
	○12月4日 黒部市子ども読書活動推進計画（第2次） 第2回策定会議
	○12月5日 居心地のいい家づくり（～1月20日）
	○12月8日 お楽しみクリスマス会
	〔予定事業〕
	○1月8日 未病対策で健康な体をつくりましょう！（～2月10日）
	○1月28日 蔵書点検（～2月1日）
学校給食センター所長	〔経過事業〕
	○11月29日 黒部地場産学校給食の日（第4回）（試食会場 全小学校）
	○12月21日 2学期給食終了
	○12月25日 市内栄養士研修会
	〔予定事業〕
	○1月8日 3学期給食開始
	○1月24日 全国学校給食週間（～30日）
こども支援課長	〔経過事業〕
	○11月29日 保育参観【生地こども園】
	○11月29日 保育参観【石田こども園】
	○11月30日 生活発表会【さくら幼稚園】
	○12月7日 もちつき大会【石田こども園】
	○12月7日 もちつき会【さくら幼稚園】
	○12月12日 もちつき【生地こども園】
	○12月18日 クリスマス会【さくら幼稚園】
	○12月20日 クリスマス会【生地こども園】
	○12月20日 クリスマス会【石田こども園】
	○12月21日 終業式【こども園、幼稚園】
	〔予定事業〕
	○1月8日 始業式【こども園、幼稚園】
	○1月22日 保育参加（3歳児）【さくら幼稚園】
	○1月23日 保育参加（4歳児）【さくら幼稚園】
	○1月24日 保育参加（5歳児）【さくら幼稚園】

教育長	各課等の事業報告について質問があればお願いします。
委員	以前から掲載されていたかもしれませんが、生涯学習課の事業である「女性のための専門相談」はどのような内容でしょうか。
生涯学習課長	主にDVの関係や、なかなか相談できない部分についての相談となります。
委員	「男性のための相談会」といったものはないのでしょうか。
生涯学習課長	現在のところ、その形式では設定していません。
委員	「男性のための相談会」も開催するとよいのではないかと思います。
生涯学習課長	現在は、女性を対象としていますが、今後は男性を対象としたパターンも想定される可能性がありますので、検討が必要かと思えます。
委員	よろしくをお願いします。
教育長	ほかに何か質問があればお願いします。(なし) 次に、「連絡事項等」についてお願いします。
学校教育課長	(今後の日程について確認) ○教育委員会1月定例会 【日時】 1月25日(金) 午後1時30分 【会場】 市民交流サロン1 ○教育委員会2月定例会 【日時】 2月26日(火) 午後1時30分 【会場】 203会議室 ○伝承芸能・伝承技術士認定式 【日時】 2月26日(火) 午後3時00分 【会場】 第2委員会室 ○平成30年度教育文化表彰式 【日時】 2月26日(火) 午後4時00分 【会場】 第2委員会室
教育長	ほかに何かありますか。
委員	確認なのですが、富山市で発生した発砲事件において、事件発生後、学校の連絡網がしっかり機能しなかったという件について、以前にも連絡網の話があったかとは思いますが、黒部市の現状や対策等について教えてください。
学校教育班長	安全メールの登録率について100%を目指すという話を今までもしたことがあると思いますが、現在、一番高い率として100%の小学校があります。98%や99%の小学校もあります。一方中学校は登録率が低く、79%や73%といった率の中学校があります。今年度は、異常気象や暴風雨、台風、運動会の延期など色々な場面で使ったこともあり、その意味で登録率が上昇しました。ただし、100%ではないので必ず電話連絡をしなければならず、またメールを確認したかどうかは分からないので、重要なことについてはメールと連絡網を併用するという方法で対応せざるをえないのではないかとのことでした。
委員	100%を目指すための対策は何かしていますか。
学校教育班長	昨年度、QRコードを作成しました。それを携帯電話で読み込むとすぐ登録できるので、学校便りに掲載するなど色々な形で公表し、またPTAの会議でも説明するなど周知に努め、登録に向けて働きかけを行いました。



委員	例えばですが、高校では入学式に保護者が参観している機会を利用し、学校からの連絡方法について説明があります。その後の連絡が重要な内容のものが多いため、見る習慣がつかます。入らなければならないという半強制の面はありますが、重要な事項であればあるほどメールを見ることとなります。
教育部長	重要性を説明して登録していただこうと取り組んでいますが、ごく一部の方かもしれませんが、自身の連絡先を知られたくないなど、色々な理由があると思います。少しでも登録しやすいように工夫はしていますが、100%を目指し、今後とも取り組んでいきたいと思っています。
委員	高校では、「明日は学校が休みになります」などの重要な連絡が、直接保護者に来ます。
教育部長	先ほど説明しました電話連絡をしていることにより、保護者がメール登録しなくても電話を待てばいいと考えている可能性もあります。
委員	高校では電話連絡はありません。
教育部長	メールを登録しないと貴重な情報が見られないという考え方にシフトしていく必要があるのかもしれませんが。校長会等とも相談して検討したいと思っています。
委員	ある高校では、仮登校で生徒と保護者が一緒にいる際に説明し、登録するという方法を行っています。また月初めに行事予定を送信し、見る癖をつけてもらうという取組も行われています。
委員	私の場合は、学期初めに行事予定が送信されることがあります。
委員	メールは、高校生本人は登録していないのですか。
委員	保護者のみです。子どもとは別の時間にメールについての説明があります。
委員	高校生であれば、本人もメールを受けてもいいと思います。
委員	本人は学校で直接聞いている場合も多いと思います。
教育部長	今ほどのお話については、色々と参考にさせていただきたいと思っています。
教育長	ほかに何かありますか。(なし) 以上で、本日の会議を終わります。

上記、議事録の正確なることを証するために、次に署名する。

平成31年1月25日

署名人 黒部市教育委員会 教育長 国 香 正 稔